

平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

1月27日（金）、平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、黒木雅文特命全権大使とピーリアン保健行政区のクレアル・ロエン区長が、「プレイベーン州ピーリアン病院整備計画」（供与限度額：97,100米ドル）案件の贈与契約書に署名を行いました。

プレイベーン州ピーリアン病院は、病院スタッフの医療サービス向上への熱心な取り組みに加え、貧困者への医療費補助制度の導入、日本NGOジャパンハートによる手術支援活動等により、入院患者数が年々増加し続け、病床不足が大きな問題となっています。現状では、病室に入りきれない患者は吹き抜けの廊下に置かれたベッドで療養したり、自宅療養せざるを得ない状況も発生しています。本案件では、同病院敷地内に、2階建ての一般病棟1棟を建設し、病床数を増やすことによって、入院患者が安心して療養し、病状を回復させることができる環境を整備します。



式典では、黒木大使がスピーチを行い、本案件がピーリアン病院の病床不足を解消し、医療サービス向上と地域住民の健康増進につながることを願うと述べました。続いて、クレアル・ロエン区長が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、管轄地域の貧困層の患者や妊産婦に、より良い医療サービスを提供できるよう努めていくことを約束しました。

